

整理番号：maruzenyakuhin-5

作成日：2022年8月18日

安全データシート（SDS）

1. 化学品及び会社情報

製品名：Z・P

会社名：全国農業協同組合連合会

住所：東京都千代田区大手町一丁目1-3-1 JAビル33F

担当部門：耕種資材部

電話番号：03-6271-8285

FAX番号：03-5218-2536

緊急連絡番号：03-6271-8285

本製品に関するその他の情報については、次ページ以降の安全データシート(SDS)

「Z・P」(太洋化学工業株式会社作成)を参照してください。

安全データシート

作成 1995年8月4日

改訂 2016年6月1日

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称	Z・P
会社名	太洋化学工業株式会社
住所	東京都江東区亀戸 9-2-7
電話番号	03-3682-3261
ファックス番号	03-3637-5892

2. 危険有害性の要約

分類の名称 急性毒性物質（医薬用外劇物）

GHS分類

急性毒性（経口） 区分2

急性毒性（経皮） 区分4

特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露） 区分2（中枢神経系）

ラベル要素・注意喚起語

危険



飲み込むと生命に危険
皮膚に接触すると有害
中枢神経系の障害のおそれ

安全対策

粉塵を吸入しないこと。

応急措置

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。

口をすすぐこと。

3. 組成, 成分情報

化学名	リン化亜鉛	とうもろこし、植物油
含有率	3%	97%

官報公示整理番号

化審法 1-565

CAS No.

1314-84-7

4.応急措置

吸入した場合

直ちに患者を毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移す。呼吸困難又は呼吸が停止している時は直ちに人工呼吸を行う。

皮膚に触れた場合

直ちに、付着又は接触部を石鹼水又は多量の水で十分に洗い流す。

目に入った場合

直ちに多量の水で15分以上洗い流す。

飲み込んだ場合

直ちに、0.3% 過マンガン酸カリウム液で胃洗浄を行い、1%重炭酸ナトリウム液を与えて医師の手当てを受ける。なおミルク等の油脂類は与えない。

5.火災時の措置

消火方法 (着火した場合) 小規模火災の場合は土砂で覆い空気を遮断して消火する。

消火作業の際には必ず保護具を着用する。

消火剤 特殊粉末消火剤、乾燥砂。水は不可。二酸化炭素は不可。

特有の危険有害性：リン化亜鉛は水に触れると引火性のガスを生じる。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置： 作業者は適切な保護具(8.ばく露防止及び保護措置の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や粉じんの吸入を避ける。

適切な防護衣を着けていないときは破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。

関係者以外の立入りを禁止する。

風上に留まる。

環境に対する注意事項： 環境中に放出してはならない。

河川等に排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。

回収、中和： 漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。

封じ込め及び浄化の方法・機材： 危険でなければ漏れを止める。

二次災害の防止策： 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7.取扱い及び保管上の注意

取扱

い

- 技術的対策： 『8. 暴露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- 局所排気・全体換気： 『8. 暴露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行なう。
- 安全取り扱い注意事項： この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- 接触回避： 接触、吸入又は飲み込んではいない。
眼、皮膚との接触を避けること。
屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
粉じん、フュームを吸入しないこと。
粉じんの拡散を防止する。
取扱い後はよく手を洗うこと。
- 接触回避： 『10. 安定性及び反応性』を参照。

保管

- 技術的対策： 保管場所には貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設定を設ける。
- 混触危険物質： 『10. 安定性及び反応性』を参照。
- 保管条件： 酸化剤から離して保管する。
施錠して保管すること。
- 容器包装材料： 包装、容器の規制はないが密閉式の破損しないものに入れる。

8.暴露防止及び保護措置

- 管理濃度： 設定されていない。
許容濃度（ばく露限界値、生物学的ばく露指標）：
日本産衛学会(2005年版) 設定されていない。

- 設備対策： 局所排気を設置する。
この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。

保護具

- 呼吸器の保護具： 換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を着用すること。
- 手の保護具： 保護手袋を着用すること。
- 眼の保護具： 眼の保護具を着用すること。
保護眼鏡（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）
- 皮膚及び身体の保護具： 顔面用の保護具、衣類及び防護靴等を着用すること。
- 衛生対策： 取扱い後はよく手を洗うこと。

9.物理的及び化学的性質

外観等：黒色不整形粒状

10.安定性及び反応性

化学的安定性 乾燥状態では非常に安定

危険有害反応性の可能性

加熱、酸により分解し、また水との接触により徐々に分解し、有害で引火性のヒューム（リン酸化物、亜鉛酸化物、ホスフィン）を生じる。

混触危険物質 強酸化剤と激しく反応する

11.有害性情報

急性毒性 LD50 ラット 経口 46.7mg/kg（リン化亜鉛）

LD50 ラット 経皮 1123mg/kg（リン化亜鉛）

12.環境影響情報

情報無し。

13.廃棄上の注意

残余廃棄物： 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
酸類等酸性物質に触れると、有害なホスフィンを発生するので絶対に近づけないこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。

14.輸送上の注意

特別の安全対策 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15.適用法令

農薬取締法
毒物及び劇物取締法（医薬用外劇物）

16.その他の情報

参考文献

経済産業省 GHS 混合物分類判定システム

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の実施を前提としたものであるため、特別な取扱いをする場合には新たに用途に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。